

校外学習を大成功させよう

11月2日（水）は一学年校外学習の日です。これまで、校外学習実行委員がスローガン（下に記載）や班行動のルールなどをしっかり考え、みんなが短期間で集中して取り組んできました。また、各班でテーマを決め事前学習を進めてきました。（写真）



今回の目的地の上野駅周辺には、日本の伝統文化や芸術が凝縮しています。事前学習で学んだことを現地で実際に見て、確認しましょう。身近な東京の魅力が肌で感じられることと思います。

また、事後学習では、その感動を人にわかりやすく紹介できるように、しっかりまとめてください。

校外学習のスローガン 『3つの😊エラー! ブックマークが定義されていません。を意識』 ～
楽しく今後につながる学習にしよう～

「自律しよう。自覚をもとう。時間を守ろう」

校外学習担当者より

- ①検温…しおりの裏表紙に当日の体温と症状の有無を記入し、朝のチェック担当者に見せてください。家を出る前に保護者の方の健康チェックも受けてください。万が一、体調が悪い場合は無理をしないでください。
- ②弁当…お弁当と水筒を持参してください。お弁当作りを通して、校外学習に合ったお弁当を考えるなど、食に対する関心を高めてください。
- ③欠席連絡…欠席の場合は、通常通り7：45～8：15の間に学校に連絡を入れてください。また、班長にも欠席連絡を入れてください。（班長が欠席の場合は、副班長に連絡を入れてください。）
なお、事前に欠席がわかった場合は、早めに連絡を入れてください。
青嵐中学校の電話番号 042-422-3615
- ④集合場所…ABC組 保谷駅南口 DE組 保谷駅北口

【来週の予定】時差登校 8：20までに自席に着きましょう。

日にち		予 定
10月31日	月	授業①～⑤ 全校朝礼 安全指導 校内研修会 部活動再登校16：00
11月 1日	火	授業①～⑤ ⑥校外学習前日指導
11月 2日	水	校外学習（上野方面）【弁当持参】 保谷駅前集合・チェック（往路・復路）
11月 3日	木	文化の日
11月 4日	金	平常授業①～⑥

✍️ 合唱コンクールの作文② ✍️ （敬称略） ※裏面に続く

「歌うことで形にしたもの」

1年B組 CI

合唱コンクールを10月にやるということを知った。それは、私にとって晴天の霹靂^{へきれき}だった。

私は「歌うことへの勇氣」がない。わたしが歌うとき、ある言葉がよぎる。「音程がずれている」という言葉だ。この言葉は私を複雑な気持ちにしていた。私は少しでも上手くなりたくて学校だけでなく、家でも自主練習に取り組んだ。録音機能を活用し自分の歌声を録音して聴き、音程を確認したりした。どれだけ練習しても結局は何も変わらないのではないかと……と、たまに思うこともあった。けれども、家族からアドバイスをもらったときに母がこう言った。

「前よりだいぶ良くなっているよ」と。

自分は変わったんだ。この一言で少し勇氣をもらった気がしてうれしかった。

当日、B組の合唱が始まった。みんな一生懸命に声を出し私も今までの練習を生かし一生懸命に歌った。結局、まだ音程がずれていて下手なままだったかもしれない。賞という形にもできなかった。

だけど、自分の心の中では何か形にできた気がした。なぜかそれは自分の中で賞より価値があるものを得られたと思うほどに大きかった。

次の合唱コンクールも心の中でなにか形を残したいなと思った。

「合唱コンクール」

1年C組 SI

私はこの合唱コンクールで団結について学びました。

合唱コンクールを行うと言われた時、正直私はあまり乗り気ではありませんでした。私は歌うことは好きですが、あまり得意ではなく不安だったからです。練習も初めのうちはあまりやる気はなく、他の人も大体の人があまりやる気がないように感じました。それでも何人かの人達はやる気に満ち溢れていて、その姿を見ていると私は次第に「この人達はとても真剣に練習しているのに、やる気のない人達と練習したら迷惑だし、何より失礼ではないか。」と思うようになり、それから合唱コンクール頑張りたいという気持ちに変化しました。他の人達も、そういう気持ちかわからないけれども、真剣に練習する人たちが、だんだん増えてきたように感じました。私の、歌があまり得意ではなく不安という思いもなくなりました。練習するたびに課題を見つけ、さらに練習を繰り返していきました。

迎えた合唱コンクール本番当日。私のクラスは一年生の中で一番最後のトリでした。前のクラスが発表していく度に緊張が大きくなっていきました。そして私達の番、歌い始めると緊張はあまりなくなり、自分らしく楽しんで歌うことができよかったです。

成績発表。私のクラスは銀賞でした。金賞を取れなかったことは悔しいけれど、みんなが喜んでいる姿を見て、私も嬉しかったです。運動会の時にはあまり良い結果を残せなかったのが、合唱コンクールでは良い結果を残せて良かったです。次は金賞を取れるように頑張りたいです。スローガン「百歌繚乱」の通り、全学年全クラスがそれぞれ個性あふれる歌声の花を咲かせられた良い合唱コンクールになったと思います。

「大切な行事と大切な学び」

1年D組 TW

僕は、初めての合唱コンクールを経験した。大勢の前で歌い、緊張もしたし、達成感も味わえた。さらには、この行事を終えて、いろいろと改めて学んだこともあった。

まず、第一に、クラスの団結力が大事だということ。合唱は、みんなと息を合わせて歌うことではじめて素晴らしいものになるので、団結力がないと、うまく進められない。協力ができず練習が進まない、気が合わず、歌声がばらばらで訳の分からない歌になってしまう。だから、団結力が大切だと思った。

次に、努力が大切だということ。何事も努力しないと何もできないと思う。「怪獣のバラード」も頑張って歌詞を覚えようとしたから暗記できた。歌の音程も頑張って努力したからこそテノールらしく完璧になり、他のパートと混じり合い、いい歌になったと僕は思う。努力しなければ、こういったこともできずに成功しなかつたろう。だから、努力は大事だと思った。

もう一つは、結果がどうであれ、自分が悔いのないようにできたかどうかである。合唱コンクールは、一位を取ることが目的ではなく、クラスの皆と協力して思い出や経験を創る行事だと思う。だから、結果を気にせずに自分が納得する行事にすることができたなら、それでいいと思う。大事なものは、全力で取り組めたかどうかである。

今後、2年生と3年生で合唱コンクールがある。もしかしたら、このご時世でできないかもしれないが、

できたとしたら、今年よりも、もっと良いものにしていきたい。